

職員の給与等に関する報告  
及び勧告参考資料

令和6年

# 職員給与実態調査

高知県人事委員会



# 目 次

I 調査要綱	1
II 調査結果の概要	2
1 職員数等	2
(1) 概 要	2
(2) 給料表別、部局別職員構成	3
(3) 給料表別平均経験年数	3
(4) 給料表別経験年数階層別職員構成	4
(5) 平均年齢及び年齢階層別職員構成	6
(6) 給料表別学歴別の職員構成	10
(7) 性別職員構成	13
2 給 与	13
(1) 基 本 給	13
ア 給 料	14
イ 扶養手当	15
ウ 地域手当	15
(2) その他の手当	16
III 統計編 (別冊)	



# 令和6年 職員給与実態調査

## I 調査要綱

### 1 調査の目的

この調査は、地方公務員法（昭和25年法律第261号）第8条第1項の規定により、職員の給与の実態を把握し、職員の給与制度の研究について必要な基礎資料を得ることを目的とした。

### 2 調査の対象と時期

この調査は、令和6年4月1日現在における職員の給与に関する条例（昭和29年高知県条例第34号）、公立学校職員の給与に関する条例（昭和29年高知県条例第37号）又は警察職員の給与に関する条例（昭和29年高知県条例第15号）の適用を受ける職員（会計年度任用職員等を除く。）を対象とした。

なお、本調査書には掲載していないが、技能職員、企業職員、暫定再任用職員（短時間勤務職員を除く。）、任期付職員及び任期付研究員についても調査を行った。

### 3 調査の方法

全職員について、人事統計マスターファイルにより行った。

- (1) 学歴----- 当該職員の給与決定上の学歴とし、大学卒、短大卒、高校卒及び中学卒の4区分とした。
- (2) 経験年数----- 職員が職員として同種の職務に在職した年数（職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則（昭和32年高知県人事委員会規則第7号）の規定によりその年数に換算された年数を含む。）とした。

## II 調査結果の概要

### 1 職員数等

#### (1) 概要

令和6年4月1日現在における職員の総数は、11,837人で前年に比べて95人（0.8%）増加している。これを給料表別に見ると、第1表のとおりである。

給料表別の職員数の推移は、第2表のとおりである。

第1表 給料表別職員数の対前年比較

(単位：人)

給料表 年月	行政職	研究職	医療職 (1)	医療職 (2)	医療職 (3)	小・中 学校等 教育職	高 等 学校等 教育職	警察官	全給料表
令6.4(A)	3,988	201	24	113	18	3,819	2,072	1,602	11,837
令5.4(B)	3,964	194	20	110	19	3,795	2,050	1,590	11,742
増減 (A)-(B)	24	7	4	3	△ 1	24	22	12	95

第2表 給料表別職員数の推移

(単位：人)

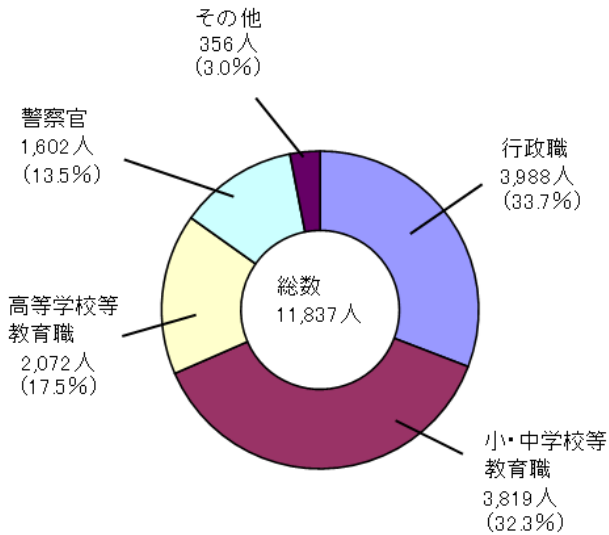
給料表・ 区分 年月	行政職		小・中学校等教育職		高等学校等教育職		警察官		その他		全給料表	
	職員数	指数	職員数	指数	職員数	指数	職員数	指数	職員数	指数	職員数	指数
令2.4	4,019	100.0	4,124	100.0	2,140	100.0	1,600	100.0	354	100.0	12,237	100.0
令3.4	4,017	100.0	4,027	97.6	2,136	99.8	1,601	100.1	349	98.6	12,130	99.1
令4.4	4,002	99.6	3,904	94.7	2,105	98.4	1,592	99.5	341	96.3	11,944	97.6
令5.4	3,964	98.6	3,795	92.0	2,050	95.8	1,590	99.4	343	96.9	11,742	96.0
令6.4	3,988	99.2	3,819	92.6	2,072	96.8	1,602	100.1	356	100.6	11,837	96.7

(注) 指数は、令2.4=100とした数字（以下同じ。）

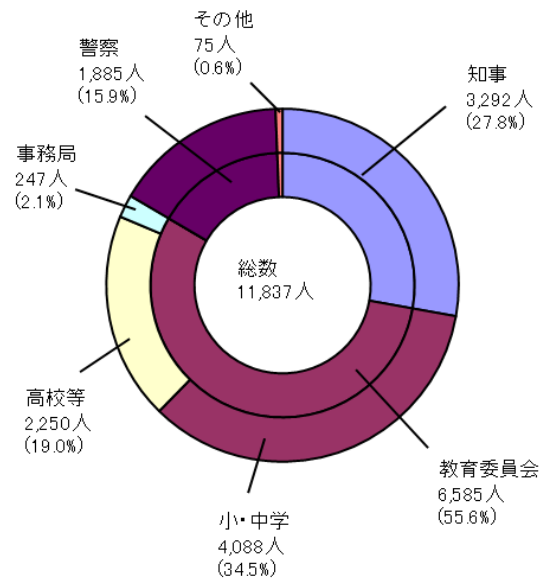
(2) 給料表別、部局別職員構成

給料表別、部局別の職員構成は、第1図及び第2図のとおりである。

第1図 給料表別職員構成



第2図 部局別職員構成



(注) 構成比は、四捨五入のため、合計しても100にならない場合がある(以下同じ。)

(3) 給料表別平均経験年数

職員の平均経験年数は、19年7月で、前年に比べて2月増加している。

これを給料表別に見ると、第3表のとおりである。

第3表 給料表別平均経験年数及び対前年増減年数

(単位：年・月)

給料表 年月	行政職	研究職	医療職 (1)	医療職 (2)	医療職 (3)	小・中 学校等 教育職	高 等 学校等 教育職	警察官	全給料表
令6.4(A)	19.03	19.00	18.01	20.02	21.05	19.03	22.05	17.05	19.07
令5.4(B)	19.03	18.11	20.10	20.01	21.01	19.01	22.01	17.01	19.05
増減 (A)-(B)	0.00	0.01	△ 2.09	0.01	0.04	0.02	0.04	0.04	0.02

(4) 給料表別経験年数階層別職員構成

経験年数の階層別職員構成は、第4表及び第3図のとおりである。

第4表 給料表別、経験年数階層別職員数及び構成比

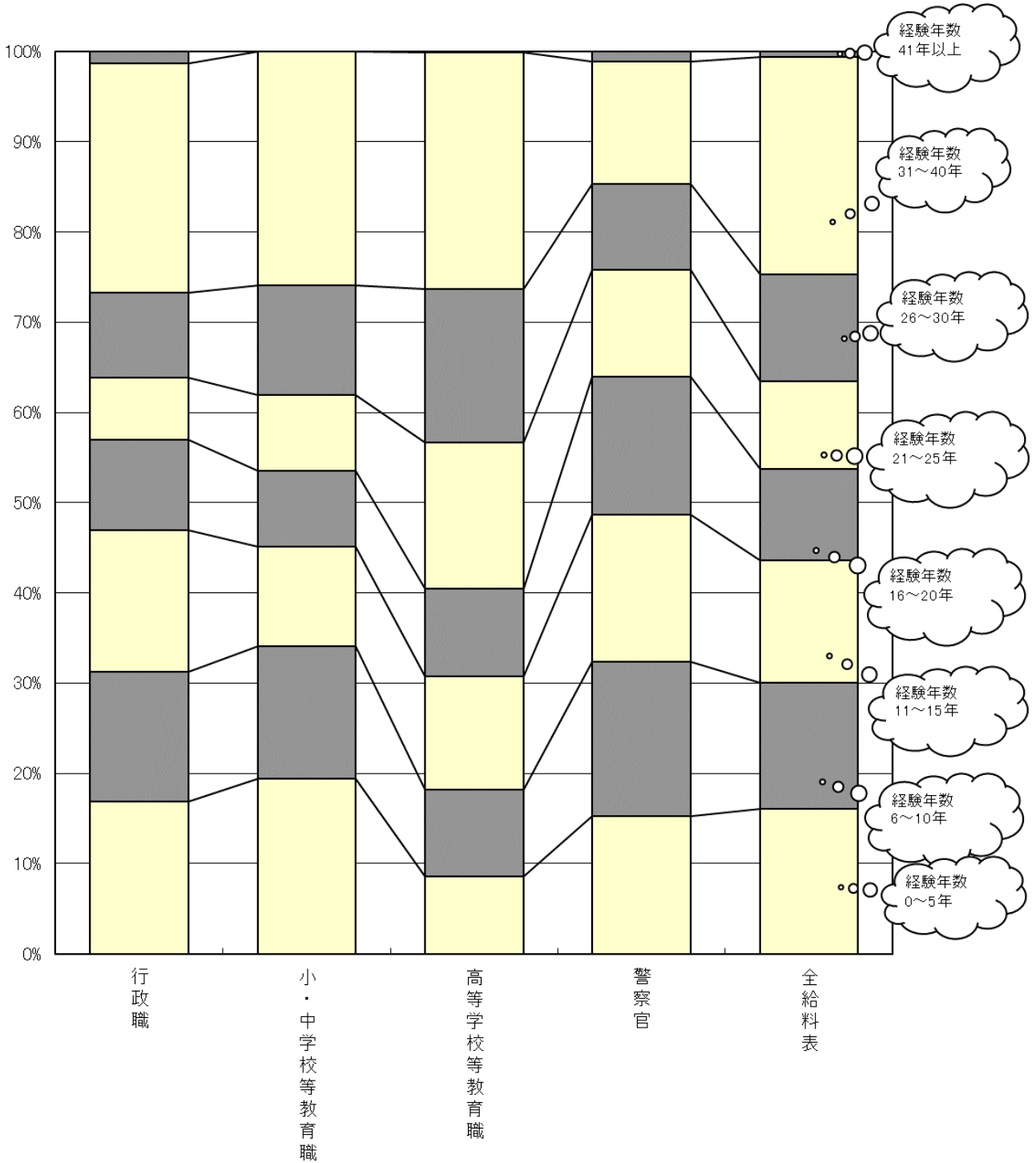
(単位：人、%)

給料表・ 区分 経験 年数階層	行政職		研究職		医療職(1)		医療職(2)		医療職(3)	
	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比
0～5	675	16.9	34	16.9	10	41.7	16	14.2	1	5.6
6～10	572	14.3	37	18.4	-	-	12	10.6	-	-
11～15	626	15.7	27	13.4	2	8.3	16	14.2	1	5.6
16～20	397	10.0	13	6.5	-	-	10	8.8	7	38.9
21～25	275	6.9	8	4.0	3	12.5	12	10.6	4	22.2
26～30	375	9.4	30	14.9	2	8.3	23	20.4	3	16.7
31～40	1,017	25.5	52	25.9	6	25.0	24	21.2	2	11.1
41以上	51	1.3	-	-	1	4.2	-	-	-	-
計	3,988	100.0	201	100.0	24	100.0	113	100.0	18	100.0

給料表・ 区分 経験 年数階層	小・中学校等教育職		高等学校等教育職		警察官		全給料表	
	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比
0～5	740	19.4	177	8.5	245	15.3	1,898	16.0
6～10	560	14.7	200	9.7	273	17.0	1,654	14.0
11～15	423	11.1	259	12.5	261	16.3	1,615	13.6
16～20	321	8.4	202	9.7	246	15.4	1,196	10.1
21～25	322	8.4	335	16.2	190	11.9	1,149	9.7
26～30	463	12.1	353	17.0	152	9.5	1,401	11.8
31～40	989	25.9	543	26.2	217	13.5	2,850	24.1
41以上	1	0.0	3	0.1	18	1.1	74	0.6
計	3,819	100.0	2,072	100.0	1,602	100.0	11,837	100.0



第3図 給料表別、経験年数階層別構成比



(5) 平均年齢及び年齢階層別職員構成

職員の平均年齢は、41歳8月で、前年に比べて2月高くなっている。

これを給料表別に見ると、第5表のとおりである。

第5表 給料表別平均年齢の対前年比較

(単位：歳・月)

給料表 年月	行政職	研究職	医療職 (1)	医療職 (2)	医療職 (3)	小・中 学校等 教育職	高 等 学校等 教育職	警察官	全給料表
令6.4(A)	40.11	42.01	42.10	42.11	44.06	41.10	45.02	38.04	41.08
令5.4(B)	40.11	42.00	45.05	42.11	44.01	41.09	44.10	37.11	41.06
増減 (A)-(B)	0.00	0.01	△ 2.07	0.00	0.05	0.01	0.04	0.05	0.02

第6表 給料表別平均年齢の推移

(単位：歳・月)

給料表 年月	行政職	小・中学校等 教育職	高等学校等 教育職	警察官	全給料表
令2.4	42.02	43.05	45.05	37.10	42.07
令3.4	41.11	42.10	45.04	37.10	42.04
令4.4	41.05	42.02	45.00	37.09	41.10
令5.4	40.11	41.09	44.10	37.11	41.06
令6.4	40.11	41.10	45.02	38.04	41.08

年齢階層別の職員構成は、第7表及び第5図のとおりで、全給料表では51歳から55歳までの階層が最も多く(14.0%)、次いで26歳から30歳まで(13.1%)、31歳から35歳まで(12.7%)及び56歳から59歳まで(12.7%)の順となっている。

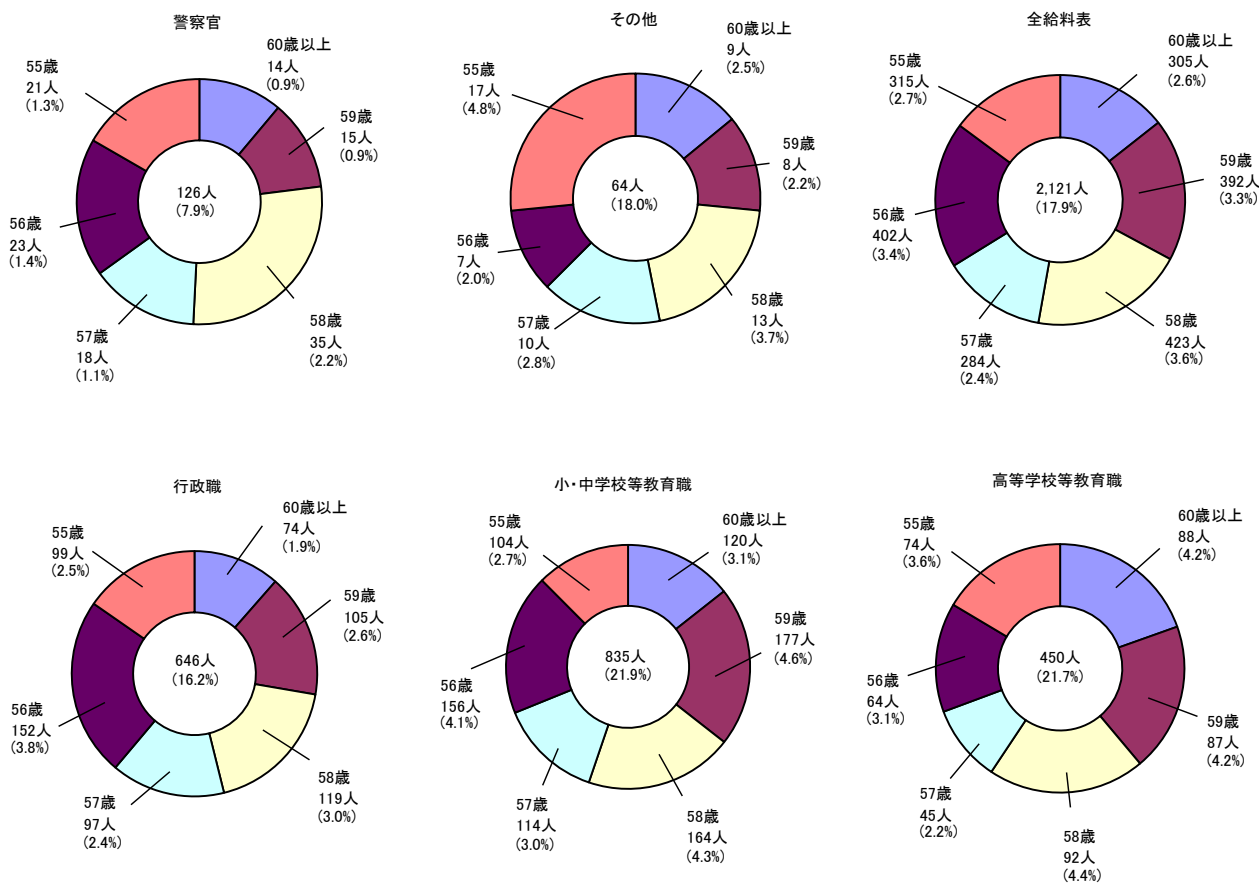
給料表別に年齢階層別の構成比を見ると、30歳以下の層では医療職(1)が最も高く41.7%を占め、次いで警察官(28.5%)、小・中学校等教育職(27.7%)の順となっており、31歳から40歳までの層では警察官(29.4%)、医療職(3)(27.8%)、行政職(24.5%)、41歳から50歳までの層では、医療職(3)(50.0%)、高等学校等教育職(29.9%)、警察官(28.4%)の順となっている。

また、51歳以上の層では、医療職(1)が最も高く37.5%を占めている。

次に55歳以上の職員について見ると、全職員11,837人の17.9%に当たる2,121人が55歳以上の職員で、前年に比べて121人増加している。

55歳以上の職員を給料表別年齢別に見ると、第4図のとおりである。

第4図 55歳以上の職員の給料表別年齢別職員構成



(注)括弧書きは、それぞれ給料表別職員数に対する構成比を示す。

第7表 給料表別、年齢階層別職員数及び構成比

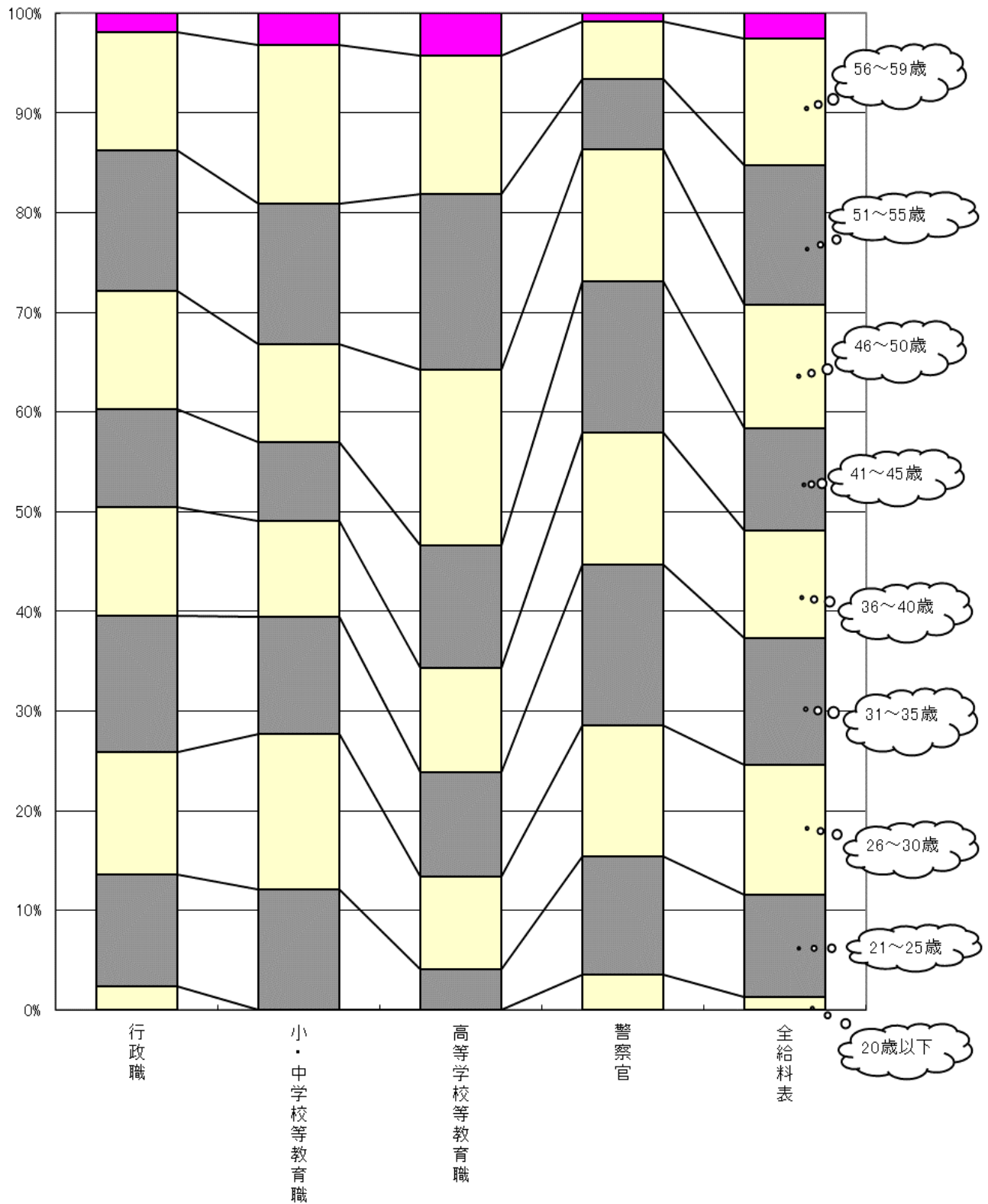
(単位：人、%)

給料表・ 区分 年齢階層	行政職		研究職		医療職(1)		医療職(2)		医療職(3)	
	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比
20 以下	95	2.4	-	-	-	-	-	-	-	-
21 ~ 25	448	11.2	15	7.5	3	12.5	11	9.7	1	5.6
26 ~ 30	489	12.3	38	18.9	7	29.2	12	10.6	-	-
31 ~ 35	544	13.6	26	12.9	-	-	11	9.7	-	-
36 ~ 40	434	10.9	23	11.4	1	4.2	11	9.7	5	27.8
41 ~ 45	393	9.9	9	4.5	2	8.3	16	14.2	3	16.7
46 ~ 50	472	11.8	16	8.0	2	8.3	15	13.3	6	33.3
51 ~ 55	566	14.2	45	22.4	3	12.5	27	23.9	1	5.6
56 ~ 59	473	11.9	25	12.4	2	8.3	9	8.0	2	11.1
60 以上	74	1.9	4	2.0	4	16.7	1	0.9	-	-
計	3,988	100.0	201	100.0	24	100.0	113	100.0	18	100.0

給料表・ 区分 年齢階層	小・中学校等教育職		高等学校等教育職		警察官		全給料表	
	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比
20 以下	2	0.1	-	-	57	3.6	154	1.3
21 ~ 25	458	12.0	85	4.1	189	11.8	1,210	10.2
26 ~ 30	599	15.7	193	9.3	211	13.2	1,549	13.1
31 ~ 35	447	11.7	215	10.4	258	16.1	1,501	12.7
36 ~ 40	369	9.7	218	10.5	213	13.3	1,274	10.8
41 ~ 45	299	7.8	254	12.3	243	15.2	1,219	10.3
46 ~ 50	379	9.9	365	17.6	212	13.2	1,467	12.4
51 ~ 55	535	14.0	366	17.7	114	7.1	1,657	14.0
56 ~ 59	611	16.0	288	13.9	91	5.7	1,501	12.7
60 以上	120	3.1	88	4.2	14	0.9	305	2.6
計	3,819	100.0	2,072	100.0	1,602	100.0	11,837	100.0

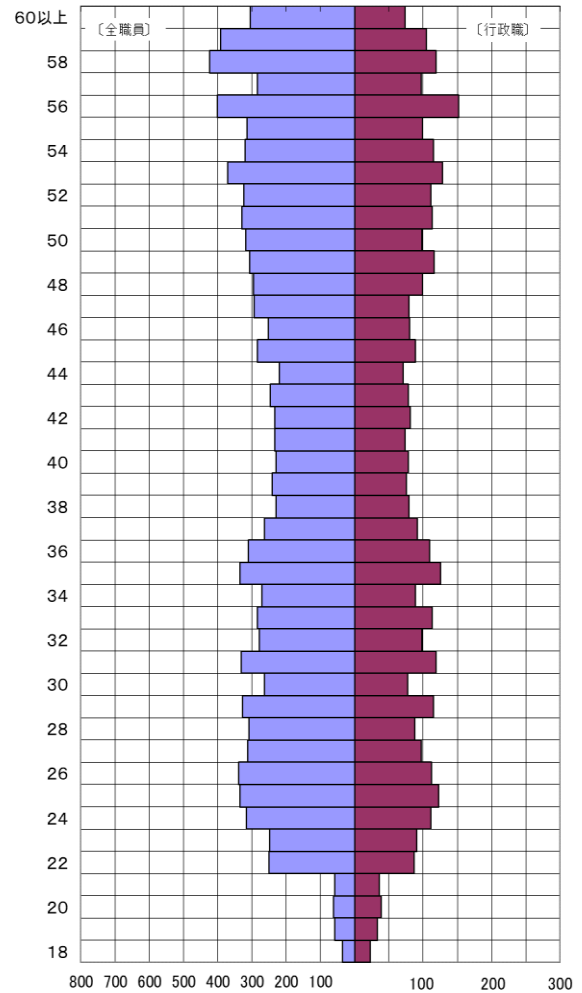
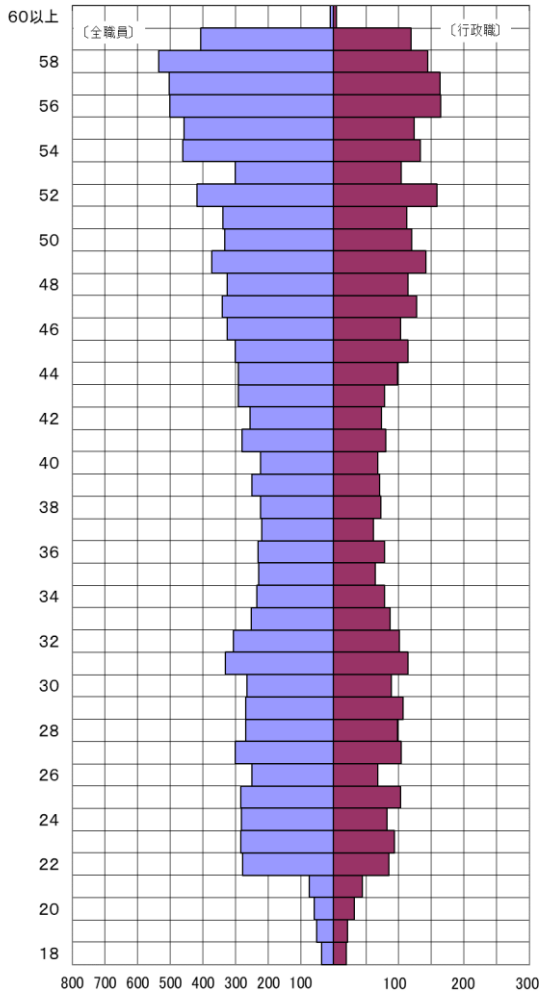
(注) 年齢階層「21~25」等は、21歳以上26歳未満等を示す(第5図において同じ。)

第5図 給料表別、年齢階層別職員構成



第6図 年齢別職員構成 (令和2年度)

(令和6年度)



(6) 給料表別学歴別の職員構成

職員の学歴別構成は第8表のとおりで、全給料表で見ると、前年に比べ、大学卒が105人増加し、短大卒が9人、高校卒が1人減少している。構成比は、大学卒76.0%、短大卒4.4%、高校卒19.6%、中学卒0.1%となっており、前年に比べ、大学卒で0.3ポイント増加し、短大卒で0.1ポイント、高校卒で0.2ポイント減少している。

第8表 給料表別、学歴別職員数及び構成比

(単位：人、%)

給料表・学歴 区分・年月		行政職				研究職				医療職(1)	
		大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大
職員数	令6.4	2,360	223	1,402	3	194	-	7	-	24	-
	令5.4	2,326	227	1,408	3	187	1	6	-	20	-
構成比	令6.4	59.2	5.6	35.2	0.1	96.5	-	3.5	-	100.0	-
	令5.4	58.7	5.7	35.5	0.1	96.4	0.5	3.1	-	100.0	-

給料表・学歴 区分・年月		医療職(2)				医療職(3)				小・中学校等教育職			
		大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学
職員数	令6.4	79	34	-	-	-	17	1	-	3,661	158	-	-
	令5.4	77	33	-	-	-	18	1	-	3,631	164	-	-
構成比	令6.4	69.9	30.1	-	-	-	94.4	5.6	-	95.9	4.1	-	-
	令5.4	70.0	30.0	-	-	-	94.7	5.3	-	95.7	4.3	-	-

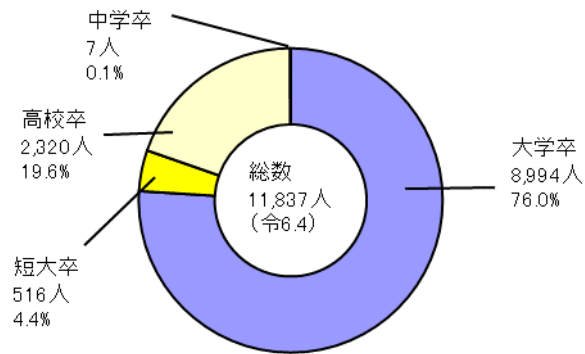
給料表・学歴 区分・年月		高等学校等教育職				警察官				全給料表			
		大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学
職員数	令6.4	1,950	77	44	1	726	7	866	3	8,994	516	2,320	7
	令5.4	1,931	75	43	1	717	7	863	3	8,889	525	2,321	7
構成比	令6.4	94.1	3.7	2.1	0.0	45.3	0.4	54.1	0.2	76.0	4.4	19.6	0.1
	令5.4	94.2	3.7	2.1	0.0	45.1	0.4	54.3	0.2	75.7	4.5	19.8	0.1

第9表 給料表別、学歴別職員構成比の推移

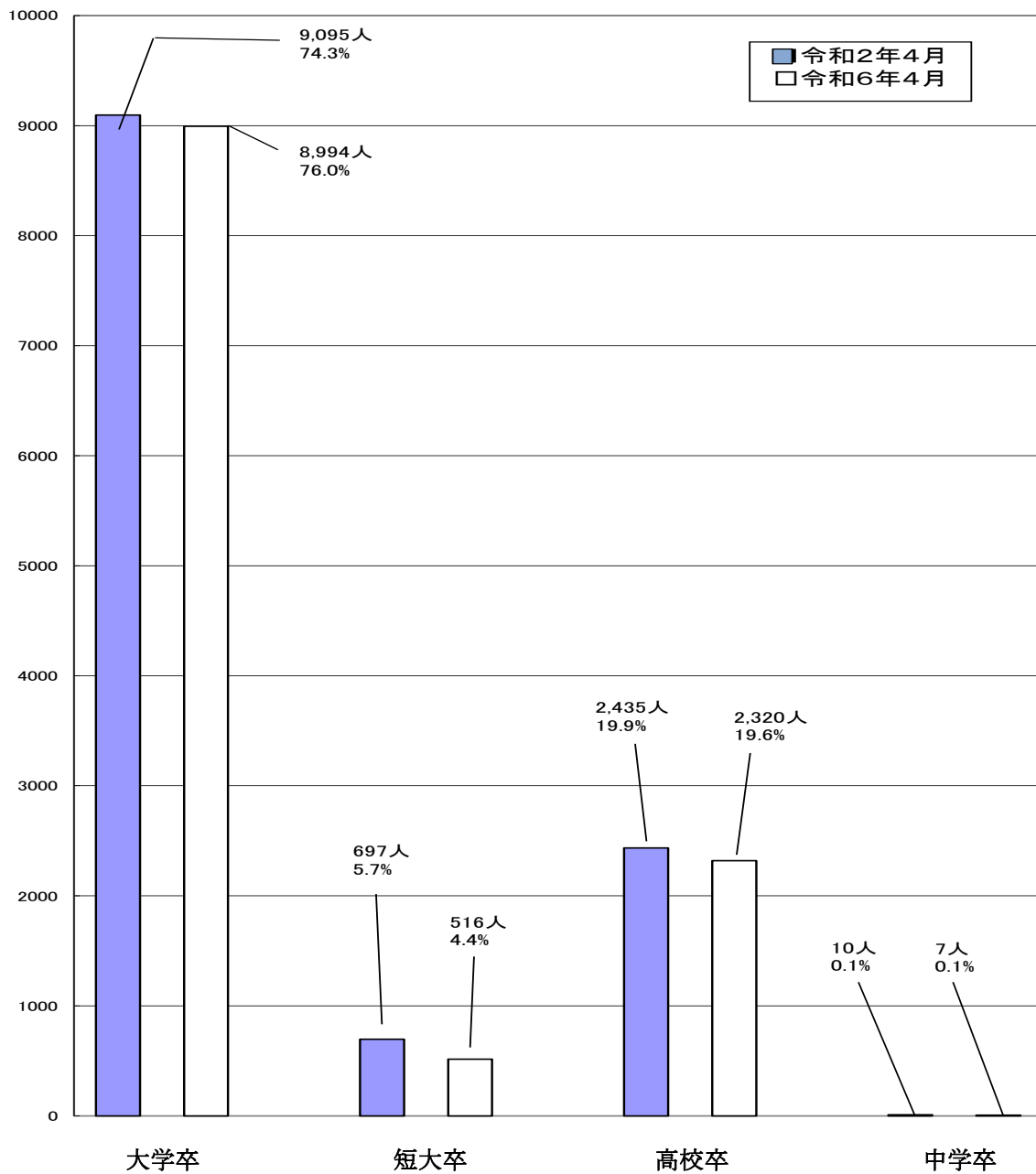
(単位：%)

給料表・学歴 年月	行政職				小・中学校等教育職				高等学校等教育職				警察官				全給料表			
	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学
令2.4	55.9	6.6	37.3	0.1	93.4	6.6	0.0	-	93.5	4.2	2.3	0.0	44.3	0.6	54.9	0.2	74.3	5.7	19.9	0.1
令3.4	56.9	6.2	36.8	0.1	94.2	5.8	-	-	93.8	4.0	2.1	0.0	44.2	0.5	55.2	0.2	74.8	5.2	19.9	0.1
令4.4	57.8	6.1	36.0	0.1	94.7	5.3	-	-	94.0	3.8	2.1	0.0	44.8	0.4	54.6	0.2	75.2	4.9	19.8	0.1
令5.4	58.7	5.7	35.5	0.1	95.7	4.3	-	-	94.2	3.7	2.1	0.0	45.1	0.4	54.3	0.2	75.7	4.5	19.8	0.1
令6.4	59.2	5.6	35.2	0.1	95.9	4.1	-	-	94.1	3.7	2.1	0.0	45.3	0.4	54.1	0.2	76.0	4.4	19.6	0.1

第7図 学歴別職員数及び構成比（全給料表）



第8図 学歴別職員数及び構成比（全給料表）





(7) 性別職員構成

職員の構成を男女別に見ると、第10表のとおりで、男性6,476人に対し、女性5,361人で、その構成比は、男性54.7%、女性45.3%である。

第10表 給料表別、性別職員数及び職員構成比の推移

(単位：人、%)

給料表・性別		行政職		小・中学校等教育職		高等学校等教育職		その他		全給料表	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
職員数	令2.4	2,392	1,627	1,629	2,495	1,093	1,047	1,623	331	6,737	5,500
	令3.4	2,356	1,661	1,614	2,413	1,095	1,041	1,619	331	6,684	5,446
	令4.4	2,303	1,699	1,571	2,333	1,078	1,027	1,599	334	6,551	5,393
	令5.4	2,254	1,710	1,550	2,245	1,036	1,014	1,583	350	6,423	5,319
	令6.4	2,262	1,726	1,571	2,248	1,050	1,022	1,593	365	6,476	5,361
構成比	令2.4	59.5	40.5	39.5	60.5	51.1	48.9	83.1	16.9	55.1	44.9
	令3.4	58.7	41.3	40.1	59.9	51.3	48.7	83.0	17.0	55.1	44.9
	令4.4	57.5	42.5	40.2	59.8	51.2	48.8	82.7	17.3	54.8	45.2
	令5.4	56.9	43.1	40.8	59.2	50.5	49.5	81.9	18.1	54.7	45.3
	令6.4	56.7	43.3	41.1	58.9	50.7	49.3	81.4	18.6	54.7	45.3

## 2 給 与

### (1) 基本給

令和6年4月における職員の平均基本給月額、351,323円（給料343,270円、扶養手当7,589円、地域手当464円）で、前年4月に比べ1,137円、0.3%の増加（給料1,244円、扶養手当△146円、地域手当39円）となっている。

給料表別の平均基本給月額、平均年齢及び平均経験年数は、第11表のとおりである。

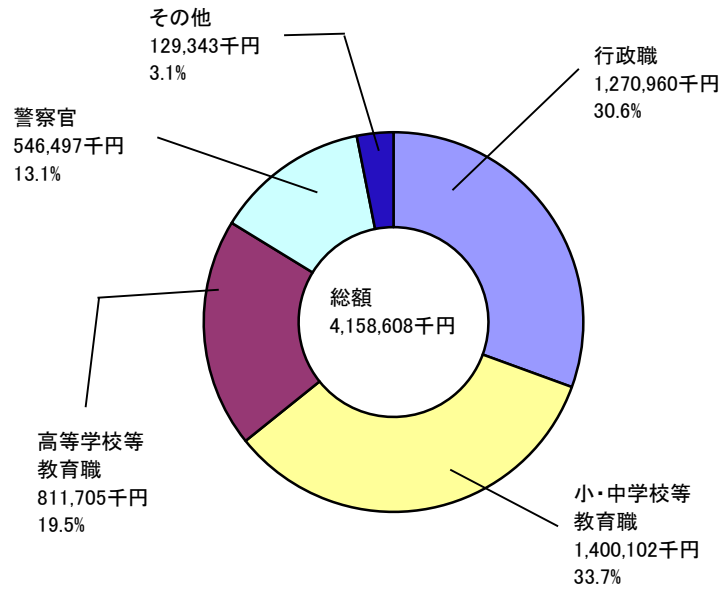
第11表 給料表別平均基本給月額、平均年齢及び平均経験年数

(単位：円、歳・月、年・月)

給料表		行政職	研究職	医療職(1)	医療職(2)	医療職(3)	小・中学校等教育職	高等学校等教育職	警察官	全給料表
基本給	給料	311,311	348,300	466,871	332,158	333,917	360,320	383,560	328,475	343,270
	扶養手当	6,605	7,174	4,354	8,274	9,528	6,278	8,190	12,416	7,589
	地域手当	780	-	80,535	-	-	16	-	243	464
	計	318,696	355,474	551,760	340,432	343,444	366,615	391,750	341,134	351,323
平均年齢		40.11	42.01	42.10	42.11	44.06	41.10	45.02	38.04	41.08
平均経験年数		19.03	19.00	18.01	20.02	21.05	19.03	22.05	17.05	19.07

給料表別の基本給の構成は、第9図のとおりである。

第9図 給料表別基本給総額及び構成比



ア 給 料

職員の平均給料月額は、343,270円で前年4月に比べ1,244円（0.4%）増加している。これを給料表別に見ると、第12表のとおりである。

第12表 給料表別平均給料月額及び対前年比較

(単位：円、%)

年月	給料表									
	行政職	研究職	医療職 (1)	医療職 (2)	医療職 (3)	小・中学校等教育職	高等学校等教育職	警察官	全給料表	
令6.4(A)	311,311	348,300	466,871	332,158	333,917	360,320	383,560	328,475	343,270	
令5.4(B)	309,746	347,561	489,045	330,347	325,116	359,876	385,320	322,571	342,026	
増減 (A)-(B)	額	1,565	739	△ 22,174	1,811	8,801	444	△ 1,760	5,904	1,244
	率	0.5	0.2	△ 4.5	0.5	2.7	0.1	△ 0.5	1.8	0.4

給料表別の平均給料月額推移は、第13表のとおりである。

第13表 給料表別平均給料月額推移

(単位：円)

給料表・ 区分 年月	行政職		小・中学校等 教育職		高等学校等 教育職		警察官		全給料表		
	金額	指数	金額	指数	金額	指数	金額	指数	金額	指数	対前年比
令2.4	318,003	100.0	368,258	100.0	389,145	100.0	319,218	100.0	348,455	100.0	99.2
令3.4	315,800	99.3	364,471	99.0	388,114	99.7	319,695	100.1	346,196	99.4	99.4
令4.4	312,284	98.2	360,817	98.0	386,090	99.2	319,954	100.2	343,285	98.5	99.2
令5.4	309,746	97.4	359,876	97.7	385,320	99.0	322,571	101.1	342,026	98.2	99.6
令6.4	311,311	97.9	360,320	97.8	383,560	98.6	328,475	102.9	343,270	98.5	100.4

イ 扶養手当

全職員1人当たりの扶養手当平均月額は、7,589円で前年に比べ146円の減少となっている。

主な給料表別の扶養手当平均月額推移は、第14表のとおりである。

なお、扶養手当受給職員数は5,148人であり、当該職員1人当たりの平均月額は17,450円で、前年に比べ73円の減少となっている。

第14表 給料表別扶養手当平均月額推移

(単位：円)

給料表・ 区分 年月	行政職		小・中学校等 教育職		高等学校等 教育職		警察官		全給料表	
	金額	指数	金額	指数	金額	指数	金額	指数	金額	指数
令2.4	7,488	100.0	6,962	100.0	8,580	100.0	12,093	100.0	8,105	100.0
令3.4	7,205	96.2	6,675	95.9	8,490	99.0	12,271	101.5	7,934	97.9
令4.4	6,966	93.0	6,509	93.5	8,545	99.6	12,525	103.6	7,864	97.0
令5.4	6,770	90.4	6,405	92.0	8,417	98.1	12,504	103.4	7,735	95.4
令6.4	6,605	88.2	6,278	90.2	8,190	95.5	12,416	102.7	7,589	93.6

ウ 地域手当

地域手当は、東京、大阪等に所在する公署等に勤務する職員及び医療職給料表(1)の適用を受ける職員に支給されており、当該職員95人の1人当たりの平均月額は、57,827円で、前年に比べ249円の減少となっている。

(2) その他の手当

通勤手当等の基本給以外の諸手当の状況は、第15表のとおりである。

第15表 その他の手当

(単位：人、円)

区分	(A) 受給職員数	(B) 支給総額	(B)/(A) 平均額
管理職手当	1,029	58,515,000	56,866
初任給調整手当	61	7,153,600	117,272
住居手当	3,204	80,624,500	25,164
特勤手当	87	918,983	10,563
へき地手当	313	4,129,510	13,193
特勤手当に準ずる手当	46	717,947	15,608
へき地手当に準ずる手当	44	615,257	13,983
通勤手当	9,984	97,381,302	9,754
単身赴任手当	352	12,290,000	34,915
農林漁業普及指導手当	152	2,945,262	19,377
定時制通信教育手当	129	1,913,750	14,835
産業教育手当	207	3,298,300	15,934
義務教育等教員特別手当	5,890	32,030,600	5,438
計		302,534,011	
全職員 1人当たり			25,558